

# MAXHUB V5 Transcend

ソフトウェアアップデート v5.13.0 (2021.11.09)

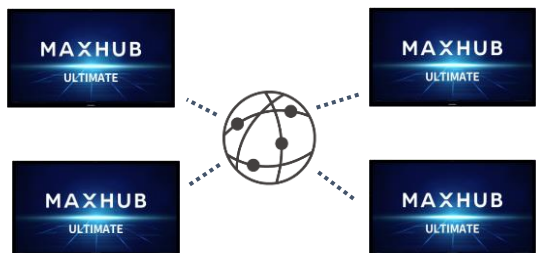


## ソフトウェアアップデート内容

1. MAXHUB同士でのホワイトボード共有
2. マインドマップ機能（ホワイトボード）
3. 手書き認識機能（ホワイトボード）
4. クラウドサーバー経由でホワイトボードデータの共有
5. 筆ペン機能追加
6. ファイルスピード転送にテキスト形式の保存が可能
7. 個人の端末にMAXHUBのカメラ共有機能
8. マルチシェア機能

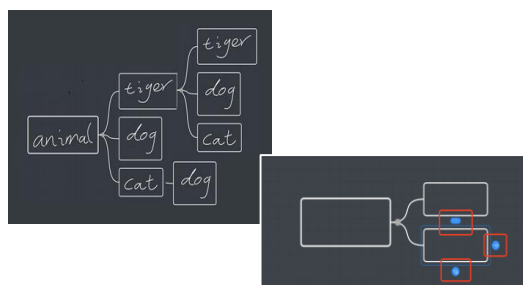
# アップデート内容詳細

## 1. MAXHUB同士でのホワイトボード共有



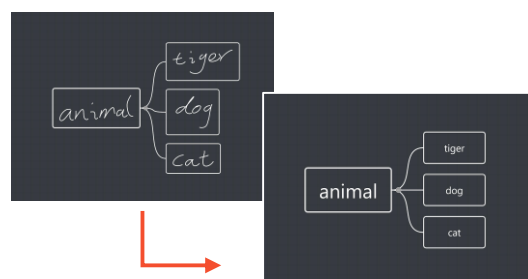
- 最大4台のMAXHUBのネットワーク接続にてホワイトボードを共有使用できる機能。（WEB会議を使用する）
- 無料での提供、登録不要ですぐに利用
- MAXHUB同士のみ接続時の機能。
- 作成データはローカルに保存可能。

## 2. マインドマップ機能（ホワイトボード）



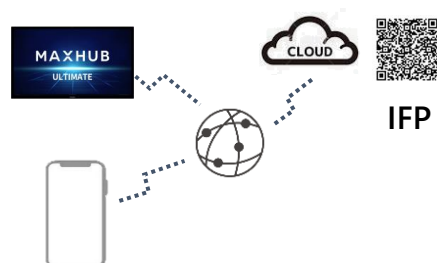
- 1つの主題を中心とし、関連する言葉を放射状に描画する図（マインドマップ）のフレームが追加される。
- 枠内への手書きや「3」の変換機能にも対応。

## 3. 手書き認識機能（ホワイトボード）



- 手書き文字をテキストに補正する機能。
- マインドマップやテーブル（表）では記入した文字を一気に変換可能。
- システムの言語環境に依存して認識する。

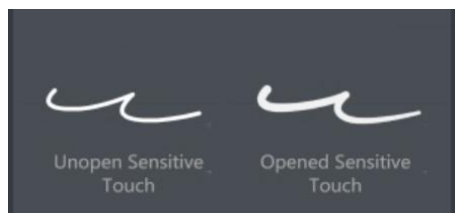
## 4. クラウドサーバー経由でホワイトボードデータの共有



- 同一ネットワーク内のQRコード読み取りに加えて、インターネット経由でのダウンロードに対応。（設定により選択）
- ファイルの暗号化も対応。
- インターネット経由のダウンロード機能が有効となっている場合にパスワードを設定することができる。

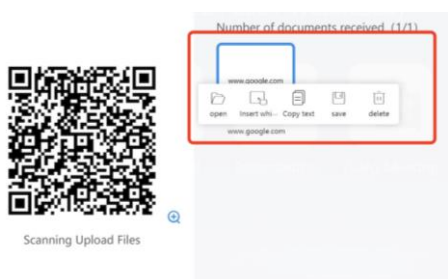
# アップデート内容詳細

## 5. 筆ペン機能追加



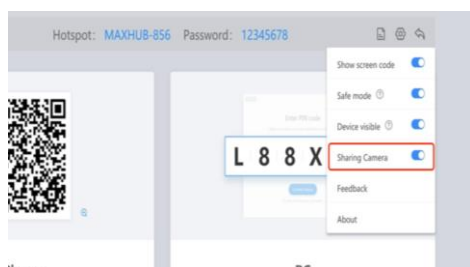
- 筆ペンのように描けるモードの追加
- ペンのモード選択で起動

## 6. ファイルスピード転送にテキスト形式の保存が可能



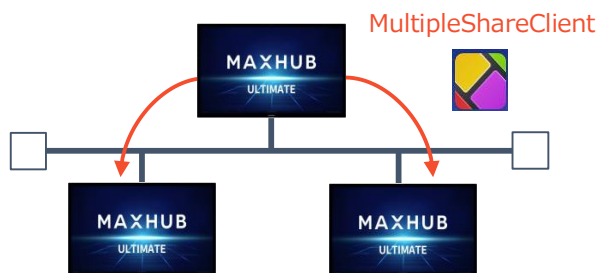
- ファイルスピード転送機能にて、テキストデータの送信ができるようになった。
- URLを送信し、WEBページ閲覧やWEB会議をすぐに始めることができる。

## 7. 個人の端末にMAXHUBのカメラ共有機能



- 自分のノートPCから、MAXHUBのカメラを使用できるようになった（マイク除く）。
- Meet/Zoom/TeamsなどのWEB会議アプリでMAXHUBのカメラを選択できる。
- PCに「Screen\_Share」アプリのインストールとPC & MAXHUBが同一ネットワークにある必要がある。

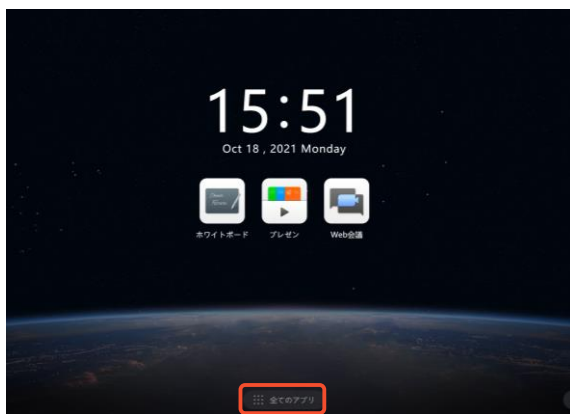
## 8. マルチシェア機能



- 1つのMAXHUBの画面をほかのMAXHUBに画面シェアすることができる機能（同時画面共有配信）
- 新たに追加された「MultipleShareClient」アプリを使用。
- 同一ネットワーク内のMAXHUB（V5シリーズ）のみで利用可能。

# ソフトウェアのアップデート方法

1



ホーム画面の「すべてのアプリ」をタップ。

※最新のアップデートがある場合、この部分に赤い丸が付きます。



※システムアップグレードのアプリの設定で自動アップデートをオンにしている場合は、20:00～6:00に自動アップデートされます

2



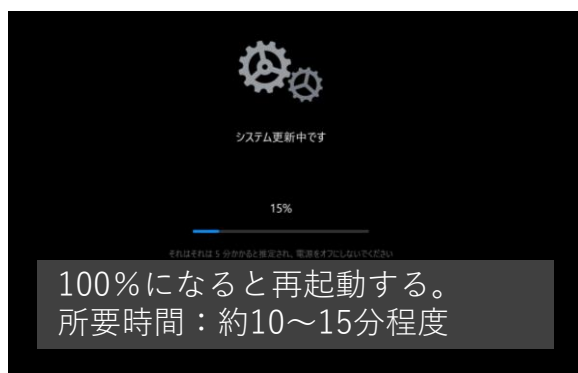
3



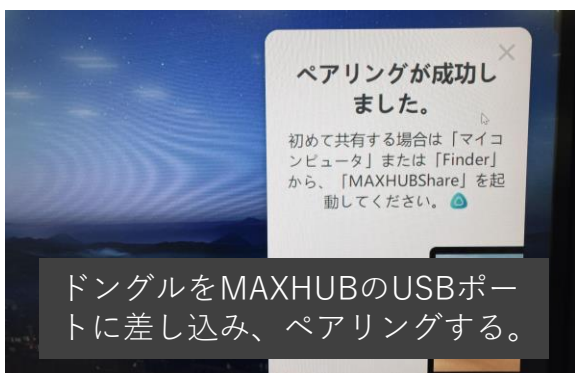
4



5



6



7

